

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月23日(金)

事務事業		渋沢spirit in ふかやGIGAスクール推進事業		担当課	学校教育課	担当係	教育指導担当	管理番号	72243	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務				
	中項目	1	共に学び成長が実感できるまちづくり		根拠法令 個別計画等	高度情報通信ネットワーク社会形成基本法（ＩＴ基本法）				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		G I G Aスクール構想の実現に向け、コンピュータやインターネットを普通教室においても活用できるように計画的に整備することで、各教科や総合的な学習の時間において、児童の調べ学習、課題解決学習のさらなる充実を目指す。また、教職員用コンピュータ及び校務支援ソフトの整備による校務の効率化を推進する。								
目的 ※何のために		児童生徒の「確かな学力」及び情報活用能力を育成するとともに、生徒と向き合う時間を確保するための校務の効率化を目指す。								
対象 ※誰・何を対象に		市内市立小・中学校								
手段 ※どのように		コンピュータ及び校務支援ソフト等の維持管理及び耐用年数に達した機器の更新（入替）、研修会の実施								
成果 ※何を求めるか		市内小中学校の i P a d、コンピュータ及びインターネット等を活用した授業を増やし、G I G Aスクール構想を推進する。								
執行体制		■ 職員 □ 一部委託 □ 全部委託 □ 指定管理 □ 市民ボランティア □ NPO等 □ その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費	コンピュータ教材整備事業（小）〔学校教育課〕	151,462,036
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費	コンピュータ教材整備事業（小）〔深谷小学校〕	240,000
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費	コンピュータ教材整備事業（小）〔深谷西小学校〕	231,946
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費	コンピュータ教材整備事業（小）〔桜ヶ丘小学校〕	239,968
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費	コンピュータ教材整備事業（小）〔藤沢小学校〕	285,483
本事業の 主な業務		・コンピュータネットワーク構築				・				
		・コンピュータ入替え				・				
		・コンピュータ教材整備				・				
		・L A N・ネットワークの維持管理				・				
		・				・				
		・				・				

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		ネットワーク環境の保守運用校務支援ソフト等の整備学習支援ソフトの導入	ネットワーク環境の保守運用校務支援ソフト等の整備学習支援ソフトの導入	ネットワーク環境の保守運用校務支援ソフト等の整備学習支援ソフトの導入	ネットワーク環境の保守運用校務支援ソフト等の整備学習支援ソフトの導入		
事業費	予算（現額）	341,318,000	235,684,000	240,001,000	274,260,000		
	決算額	331,389,672	230,036,746	0	0		
	財源内訳	国支出金	203,441,000	35,932,000	6,394,000	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	
	一般財源	127,948,672	194,104,746	233,607,000	274,260,000		
人件費	従事職員数（人）	0.88	0.73	0.63	0.63		
	人件費相当試算※	6,830,485	5,744,777	5,163,724	5,163,724		
総事業費試算		338,220,157	235,781,523	245,164,724	279,423,724		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	I C T機器、G I G Aスケー ル構想に係る研修会実施回数	目標値	回							
		実績値		10. 00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			目標値は設定しない / 実施実績						
	実績値の算出式									
成果指標 1	1人1台端末を毎日・ほぼ毎 日授業で活用している割合	目標値	%	95. 00	95. 00	95. 00	95. 00	95. 00	95. 00	
		実績値		93. 00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			9 5 %を目標値に設定する / 県 端末利活用状況等の実態調査						
	実績値の算出式									
成果指標 2	授業でI C Tを活用して効果 的に指導できる教員の割合	目標値	%	100. 00	100. 00	100. 00	100. 00	100. 00	100. 00	
		実績値		85. 00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			1 0 0 %を目標値に設定する / 国 教育の情報化の実態等における調査						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	GIGAスクール構想で導入した1人1台学習者用端末と、コンピュータ機器等を適切に保守・運用した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	GIGAスクール構想で導入した1人1台学習者用端末と、コンピュータ機器等を適切に保守・運用した。 ネットワーク環境について、改善が必要である。
			評価者 課長補佐兼指導主事 島田 直也

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	委託業者等との連携を図り、効率的に進めた。 ネットワーク環境改善の必要性がみえてきた。
			評価者 課長補佐兼指導主事 島田 直也

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	渋沢spirit in ふかやGIGAスクール推進事業	担当課	学校教育課	担当係	教育指導担当	管理番号	72243
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		G I G Aスクール構想に伴って導入した1人1台学習者用端末の適切な保守・管理ができた。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長 兵頭 一樹				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

